

日本共産党は2019年4月21日投票で行われる葉山町議選に、現職の近藤昇一、くぼたみきを公認し、現有議席確保を目指すことを発表しました。

福祉とくらしを守る町政をめざして

日本共産党2議席 建設的提案で政策をリードし、町政をしっかり監視

くぼたみき

介護福祉士の経験を生かし
暮らし続けたい葉山を



窪田美樹

議会と町政をリード
町民が主人公の葉山を



近藤昇一

近藤昇一

【略歴】

●町議2期、教育民生常任委員長、広報常任委員長、介護福祉士●1965年生まれ、葉桜で育つ／葉山小・中、北鎌倉女学園高卒／スズキヤ／葉山クリニック「元氣」「安楽」でヘルパー●自宅は葉山町堀内1448-9●家族は一男一女、愛犬

日ごろから、私の活動へのご理解、温かいご支援ありがとうございます。

議会に送り出していただき8年、3人の子どもは社会人となり、中学生だった娘は結婚しました。社会保障そのものが崩壊していく中、これからの支える若者が希望を持てる社会へと、我が子と語り合えるようになりました。

甚大な災害がいつ起こってもおかしくない今、災害への備えは最重要課題です。そして、これまでの日本を支えられた方々への感謝、子どもたちが笑顔で過ごせる生活環境、葉山だからこそできる福祉を目指し、皆様の声を町政に届け、活かされた町となるよう議員として、皆様の力と力を合わせ引き続き頑張る決意です。

これまで、私の議員活動を支えて下さった皆様のお力添えに、心から感謝いたします。

これまで、議員提案や議会での発言を通じて、福祉、教育やまちづくりなど貴重な成果を上げることが出来ました。

いま、葉山町政は、真に住民が主人公の町政となる過渡期にあります。

町民との「協働」も一向に成果が見えてきません。

福祉や教育、まちづくりや環境保全でも大きな変化がもたらされようとしています。

このような中で、町民目線で、町民とともに考える議員として、引き続き頑張る決意です。

皆様の力をおよせくださるよう、よろしくお願いいたします。

【略歴】

●25歳初当選、町議10期、●議長、議運・教育民生常任委員会の委員長など歴任。●1949年生まれ、葉山小、葉山中、県立追浜高校、中央大学卒／自営業●長柄町内会相談役、神輿保存会 ●自宅は堀内2253-4 ●家族は妻と1女



実現してきました

町役場の受付をローカウンター化



小児医療費助成を所得制限なしで、中3まで実現

高校奨学金制度の復活

空き家対策の推進

国保料値上げをストップ

京急ふれあいパス購入助成

就学援助入学準備金の入学前支給

地域包括支援センター増設

短期入所生活介護の看取り加算の増額

認知症初期スクリーニング業務開始

妊産婦検診の回数と助成額増

リフォーム助成の手続き簡素化

消防6分団詰所の移転新築整備

合併浄化槽維持管理費補助制度創設

覚醒剤事件 維新の党議員を除名

町議選でトップ当選した現職議員による覚醒剤事件が発生、逮捕される事態となりました。

当時、日本共産党は近藤議員が議長を務め、全議員と協力して対応。当該議員が議会内での使用を認めたことから懲罰による除名を行ない、全力で收拾にあたりました。

信頼を裏切らない
共産党2人頑張って！



日本共産党の町民アンケート（全世帯対象）にご協力ください

皆さんと一緒にすすめていきます

福祉・教育の充実をめざします

- 福祉保健活動を支援する拠点を整備します。
- 高齢者や障がい者も外出しやすい環境をめざします。
- 国保料の引き下げを実現させます。
- 介護保険改悪に反対し、町の支援策を求めます。
- 介護保険料・利用料の減免制度の拡充をめざします。
- 高齢者・障がい者の医療費負担軽減をはかります。
- 小児医療費助成制度を高校卒業まで、所得制限なしで実現させます。
- 各小中学校の施設やトイレの改修を進めます。
- 小中学校の再整備計画策定を住民参加ですすすめます。
- 中学校給食の早期実現と、小学校給食調理室の改修。

町民参加と協働をすすめます

- 自治基本条例の制定を求めます。
- 情報公開と町民参加のまちづくりをめざします。
- 店舗リフォーム助成制度の創設と住宅リフォーム助成制度を拡充させます。住民参加で里山保全システム作りを進めます。

みどりと住環境をまもります

- 資源化・減量化をめざし、常設の資源ステーション設置を求めます。
- まちづくり条例の見直し、条例逃れを許さず、緑豊かな住環境保全をすすめます。
- 原発再稼動に反対し、公共施設への太陽光パネル設置など、再生可能エネルギーを推進します。
- 避難場所や避難路の整備など防災対策をすすめます。
- 歩きやすい歩道の整備をすすめます。



葉山町長柄799
電話875-9619
2019年1月号外

●日本共産党の見解を紹介します